



出願を終えて 「いよいよ正念場」

本日、公立高校の願書提出〆切日です。いよいよ正念場です。月曜日の期末テストの出来はどうでしたか。教科によっては、活用力が試される説明問題が多く出題されました。基礎事項が定着していないことや、授業で学習した内容も力になっていない箇所がいくつか見つかったのではないかでしょうか。単に点数にとらわれることなく、冷静に結果を分析することが大切です。例えば、失点はケアレスミスか、勉強不足か、理解が甘かったのかを自己分析するのです。しっかりと振り返って、二度とミスをしないように、似た問題は必ず得点できるようにしましょう。まだ25日間あります。でも、のんびりしているゆとりはありません。しっかりと最後の追い込みをしましょう。25日間の過ごし方で、結果は大きく変わります。とにかく似た問題は絶対に正解できる、と自信を持てるくらいまで勉強しましょう。塾などの何かに頼っているだけでは真の学力は身に付かないのではないでしょうか。真の学力を身につけるのは、あなた自身です。また、最後の外部模試を受験した人も、その結果が届いたのではないでしょうか。その結果がすべてを決めるわけではありません。良くない結果の人はある意味緊張感が生まれます。頑張りましょう。心配なのは、よい結果をもらった人です。なぜならば、安心してしまうからです。もう受かった気分になってしまいがちだからです。この25日間で結果が変わってしまうこともあります。以前にそんな生徒がいました。学校での2月の三者懇談では「この調子で頑張ればほぼ大丈夫でしょう。」と言われていました。そして、公立高校の結果が出ました。結果は不合格。後日、その結果が腑に落ちずに聞きました。「どうしてこんな結果になってしまったの」と。彼は、外部模試で「Aランク」をもらい、安心してしまって、あまり勉強しなかったからだと自己分析していました。「勝って兜の緒を締めよ」と言います。どこで何が起きるか分かりません。最後の最後まで気を抜かずに頑張りましょう！



2月25日の志願倍率をみて 志願変更できる最後のチャンス ～志願変更は2月28日・3月3日・3月4日の3日間～

① 27日(木)または28日(金)

- 放課後、新たな願書を書きます。
- 保護者氏名は、家庭で記入してもらいます。

② 津幡南中学校の会議室へ(原則3月3日の)9時に来校(印鑑持参)

- 保護者の方に、受検票と新たな願書(写真貼付)、印鑑を持ってきてもらいます。
- 志願変更申請書などの必要書類の準備をします。

③ 保護者の方は、当初出願の高等学校へ行きます。

- 志願変更申請書を提出します。
- 高校から、志願変更証明書と受検料納入票をもらいます。



④ 保護者の方は、志願変更先の高等学校へ行きます。

- 新たな願書と志願変更証明書・受検料納入票を提出します。
- 受検票をもらいます。

⑤ 津幡南中学校へ新しい受検番号を(来校または電話)連絡します。

注意：志願変更した場合、入試当日は受検会場の同じ教室には津幡南中生はないと思ってください。

公立受検校バージョンの面接練習をしよう！

昨日から公立高校向けの面接練習が始まりました。ただ、たくさんの人が公立を受検するので、じっくりと全員の練習をする時間を確保できません。そこで、面接がある私立を受験した人たちなど、一度先生方を相手に模擬面接を受けている生徒は、今回は志望動機の確認などを中心に行う予定です。大筋は同じなのですが、**志望動機を公立バージョンに変更**しておいてください。そして、友だちや、家の人に聞いてもらいましょう。公立受検で初めての面接を受ける人を対象に丁寧に模擬面接を実施します。ただ、例年、高校側が納得できないような志望動機を言う人がいます。しっかりと高校側に納得してもらえる志望動機を考えましょう。短時間の練習です。有意義なものになるように事前の練習を積んでおいてください。出入りから椅子に座るまでの動きも体に覚えさせるくらいに、何度も練習しておきましょう。質問されたら、「ハイ」と返事をしてから応答したほうが、面接官に好感を与えると思います。何事も**自信**は、「面接練習した」や「勉強した」という実績の積み上げから生まれてきます。やれば必ず成果が上がります。毎日続けて努力する以外に、自分の不安を払拭することはできないのではないかでしょうか。今は面接練習にしろ、勉強にしろ、やるしかない、今しかチャンスはないのです。



自分の底力を信じて、3年生ガンバレ！

クラスのみんなで協力して（受検は団体戦）

縁があって同じクラスになった級友と協力できる最後のチャンスです。問題を出し合ったり、面接の練習相手になったり、不安な気持ちを共有したりして、この試練を乗り越えよう。公立推薦や石川高専の入試の時も、クラスによっては「がんばって」と声をかけ合っていました。そんなみんなの協力に感激しました。ライバルの足を引っ張り合うのではなく、ライバルに協力しつつ自分もより成長してきた皆さんに拍手を送ります。



令和7年度石川県公立高等学校（全日制） 一般入学における面接に係る実施要項一覧表

| 学校名 | 学科・コース | 面接 | | | | |
|--------|-------------------|--|--------------|-------|------|--------------------------|
| | | 実施のねらい | 実施形態 | 検査時間 | 面接官 | 評価の観点 |
| 金沢商業 | 総合情報ビジネス科 | 目的意識、学習意欲、コミュニケーション能力などを評価する。 | 集団面接 5名程度 | 約15分 | 1室2名 | 目的意識、身だしなみ、態度、学習意欲、言語表現力 |
| 金沢北陵 | 総合学科 | 志望動機や目的意識を確認し、将来の進路を見出そうとする意欲を評価する。基本的な生活習慣や態度を身に付けていることを確認する。 | 集団面接 5名程度 | 15分程度 | 1室2名 | 目的意識、意欲、態度、身だしなみ、的確な応答 |
| 津幡 | スポーツ健康科学科 総合学科 | 志望の動機、目的意識、人物、学習意欲をみる。 | 集団面接 5~6名 | 15分程度 | 1室2名 | 目的意識、意欲、態度、身だしなみ |
| 金沢市立工業 | 全科共通 | コミュニケーション能力や高校生活に対する意欲、工業に関する興味・関心について詳細な内容をくみ取る。 | 個人面接 | 5分程度 | 1室2名 | 高校生活への意欲、工業に関する興味・関心 |